



3月定例会

- P2~3 令和4年度 むらの予算
- P8~14 一般質問 村政を **問う**
- P15 追跡 うなばら荘 幕を閉じる
- P16~17 村民インタビュー
老人クラブ連合会のみなさん

えー!?
モデルさんみたい〜



議会ひえづが
ご覧になれます

拠点施設9月オープン

《令和4年度 当初予算》

(前年度比)

○一般会計	34億1,406万円	(90%)
○国民健康保険事業勘定特別会計	3億7,209万円	(100%)
○後期高齢者医療特別会計	5,242万円	(119%)
○下水道事業会計………○収益的收入	1億5,235万円	(98%)
支出	1億3,628万円	(94%)
○資本的收入	397万円	(144%)
支出	5,294万円	(120%)

**第1回
定例会**
3/1~3/22

主な新規事業の 支出

総務費関係 1,510万円

移住定住支援事業	605万円
参議院選挙ほか選挙費	905万円

農林水産業費関係 1,071万円

新規就農者支援事業	120万円
スマート農業社会実装促進事業	431万円
農業農村整備事業	520万円

商工費関係 2,220万円

新型コロナウイルス対策金融融資事業	400万円
新型コロナ経済対策商品券事業	1,820万円

教育費関係 3,047万円

小学校エレベーター
改造事業
3,047万円



3月議会では、陳情2件、条例改正8件、令和3年度補正予算4件、新年度予算と補正予算(第1回)、議員発議4件について審議しました。令和4年度当初予算4会計(一般会計・国民健康保険・後期高齢者医療・下水道事業)は、全会一致で可決しました。

令和4年度
むらの予算

複合型子育て

一般財源となる
主な収入

地方消費税交付金

9,196万円

(前年度より28万円の増)

村税

8億9,822万円

(前年度より1,607万円の増)

ふるさと納税寄附金

1億2,000万円

(前年度より150万円の増)

地方交付税

5億9,094万円

(前年度より9,967万円の増)

民生費関係

5,354万円

スマートスピーカーを活用した
見守りサービス 155万円

複合型子育て拠点施設管理運営
1,134万円

保育所総合対策事業 1,987万円

児童館運営費 648万円

放課後児童対策 1,430万円



▲夢ふくらむ 建設中の複合型子育て施設

予算審査の付帯意見

【総務課】

- ① 防災計画が見直しされた。早期に村全体防災訓練の実施を。
- ② 夢はぐくむ村づくり基金の用途は村民意見とチェックの場を。

【総合政策課】

- ① コミュニティ助成事業内容を、分かりやすく情報提供されたい。
- ② 広報・広聴事業の充実のためSNSの活用を図られたい。

【住民課】

- ① 男女共同参画の事業実施について、課題整理が不十分。アンケート調査や計画の見直しなど、早急に取り組まれたい。

【福祉保健課・保育所】

- ① 児童館職員一名は、正規職員を配置されたい。
- ② 保育所の認定こども園移行については、職員配置や保護者説明など適切な対応を図られたい。

【建設産業課】

- ① 小規模農家支援事業の効果を高めるよう周知徹底されたい。
- ② 「がんばる地域プラン」5年間の実施計画を示されたい。

【教育委員会】

- ① 図書館の自習利用の試行を。
- ② 子育て拠点施設の資料展示は、専門性が求められている。教育委員会リードに努められたい。

修正動議提出されるも 補正予算可決

A 初日採決で間に合うと判断。

Q 臨時会で早めの対応すべき。

採決を行う

米価下落による農業者支援のための補助金 ※3月支給のため初日

601万円

援事業

〈コロナ禍緊急対策米価下落による農業者支援事業〉

一般会計(第9回)

〔主な補正予算〕

補正予算額

- 一般会計(第9回) 874万円
(第10回) ▲6億7,615万円
(令和4年度第1回) 850万円
- 国民健康保険事業勘定特別会計(第3回) ... 546万円
- 後期高齢者医療特別会計(第3回) 32万円



今年度分の決算見込額を残し減額するもの。

2カ年工事のため、

▲7億6916万円

建設設工事

〈複合型子育て拠点施設建設工事〉

で収まる見込みである。

A この金額で補てんできるのか。いまのところこの金額の範囲

Q コロナ感染症の影響により、売上げが減少しているうなばら荘へ補てんするもの。

ら福祉事業団補助金) **3300万円**

一般会計(第10回)

〈一般財団法人うなばら福祉事業団補助金〉

《修正動議》

発議 橋井議員

一般財団法人うなばら福祉事業団に対する債務負担行為について、修正動議が提出された。
提出理由

債務負担行為の限度額を319万円に改める。令和4年度一般会計予算に同額が計上されている。明らかに債務額を充当するもので、限度額は明示すべきである。

反対討論

加藤議員
井藤議員

精算にあたり不確定な費用も考えられる。金額が不確定なものは文言のみでもよいとなっており、最後まで面倒を見るうえでも修正は必要ない。

賛成 2

反対 7

否決

**一般会計
令和4年度(第1回)**

〈社会教育人件費〉

783万円

複合型子育て拠点施設の準備室立ち上げにともない、職員を採用するもの。

〔条例の一部改正〕

《日吉津村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例》

非常勤職員の育児休業等の取得要件を緩和するための改正。

《日吉津村消防団条例の一部を改正する条例》

消防庁長官からの報酬等の基準の策定についての通知を踏まえ、見直しを行うもの。

《日吉津村税条例及び国民健康保険税条例の一部を改正する条例》

税の減免について、減免申請の提出期限を納期限前7日から納期限へ改正するもの。

《日吉津村長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例》

令和3年の人事院勧告に基づき、本村も特別職及び職員の期末手当の引き下げを実施するもの。

【議員発議】

《日吉津村教育委員会
教育長の給与及び勤務
時間等に関する条例の
一部を改正する条例》

令和3年の人事院勧
告に基づき、本村も特
別職及び職員の期末手
当の引き下げを実施す
るもの。

《日吉津村職員の給与
に関する条例の一部を
改正する条例》

令和3年の人事院勧
告に基づき、本村も職
員の期末手当の引き下
げを実施するもの。

《日吉津村公共下水道
使用料の特例に関する
条例の一部を改正する
条例》

コロナウイルス感染
症の収束が見通せない
状況であり、使用料の
減額率の引き下げ及び
廃止時期を1年延期す
る。現状の6%減免を
据置く。

第1号

《日吉津村議会議員の
議員報酬及び費用弁償
等に関する条例の一部
を改正する条例》

令和3年の人事院勧
告に基づき、特別職の
職員の期末手当の引き
下げを実施するもの。

第2号

《日吉津村議会会議規
則の一部を改正する規
則》

議員が会議に欠席す
る場合の事由の明確化
。出席のため出席できな
い場合の期間を具体的に
に示す。また、請願書
の記載方法や押印につ
いて改正するもの。

第3号

《令和4年度水田活用
の直接支払交付金に関
する意見書の提出》

転作を促すための直
接支払交付金の条件が
厳格化される見込みで
あり、この見直しは農
家の意欲を削ぎ、離農
を助長すると推察され
る。厳格化により除か
れた農地について、あ
らたな支援制度の創設
を求める意見書を提出
するもの。

第4号

《ロシアによるウクラ
イナ侵略を強く非難す
る決議》

このたびのロシアの
行動は国際秩序に反す
るもの。恒久平和は人
類の願いであり、戦争
のない平和な世界を希
求し、決議するもの。

●賛否の分かれた議案（賛成：○ 反対：×）

議案番号	件名	議決結果	橋井	加藤	松田	井藤	三島	松本	河中	前田	長谷川	山路
第6号	令和3年度日吉津村一般会計補正予算（第10回）	可決	×	○	○	○	×	○	○	×	○	—
第15号	日吉津村職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—
第17号	令和4年度日吉津村一般会計補正予算（第1回）	可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	—

※議長は賛否表明しない

●全会一致で議決された議案

議案番号	件名	議決結果	議案番号	件名	議決結果
第1号	令和3年度日吉津村一般会計補正予算（第9回）	可決	第7号	令和3年度日吉津村国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第3回）	可決
第2号	日吉津村職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	可決	第8号	令和3年度日吉津村後期高齢者医療特別会計補正予算（第3回）	可決
第3号	日吉津村税条例及び日吉津村国民健康保険税条例の一部を改正する条例	可決	第13号	日吉津村村長の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決
第4号	日吉津村廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例	可決	第14号	日吉津村教育委員会教育長の給与及び勤務時間等に関する条例の一部を改正する条例	可決
第5号	日吉津村消防団条例の一部を改正する条例	可決	第16号	日吉津村公共下水道使用料の特例に関する条例の一部を改正する条例	可決

○議員発議については4件とも全会一致で可決

陳情2件を審査しました

* 3月定例会では2件の陳情が総務経済常任委員会に付託されました。

陳情は「総務経済常任委員会」「教育民生常任委員会」に付託し、議論・検討の後「採択」「不採択」が決定されます。その結果を本会議で報告し「反対」「賛成」の討論を行い、採決の結果を日吉津村議会の最終判断とします。(採択の場合は、政府機関等へ意見書を提出します)

陳情第2号

最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書の採択を求める陳情書

陳情者：鳥取県労働組合総連合 議長 田中 暁

委員長報告

1 対 3

不採択

賛成 三島

反対 長谷川・井藤・山路

質疑・討論

なし

本会議決定

(原案に対して)

1 対 8

不採択

賛成 三島

反対 長谷川・井藤・橋井・
松本・河中・前田・松田・加藤

陳情第3号

米価下落に伴う農家支援についての陳情

陳情者：日吉津村地域資源保全会 会長 上場重俊
(農)法人ひえづ 代表 立脇賢二
(株)徳原ファーム 代表取締役 徳原隆博

全会一致

委員長報告

採択

質疑・討論

なし

本会議決定

採択

常任委員会調査報告

教育民生常任委員会

- 調査目的：今後の子育て支援と保育について
- 調査日：令和4年2月22日
- 出席者：松田・加藤・河中・松本・前田委員長
- 説明者：橋田福祉保健課長

 保育所・児童館・子育て支援センター及び民俗資料館の「複合型子育て拠点施設」の運営方針等や、令和5年4月から保育所を「保育所型認定こども園」へ移行し、大きな転換を迎える日吉津村の子育て支援について、福祉保健課長より説明を受け、調査研究を行いました。

*あらかじめ質問を提示し、回答を受けながら確認・意見交換をしました。

《保育所型認定こども園について》

- 以前より、村民から幼稚園についての要望もあり、保育所型認定こども園へ移行することとした。1号認定に対する保育の枠がひろがる。
1号認定とは… ①子どもの年齢が満3歳児以上
②保育に欠ける事由（保護者の就労など）を必要としない
- 保育の内容そのものは変わらない。幼稚園教諭の資格は必要条件ではないが、すでに取得している保育士も多く問題はない。
- 保育所の受け入れ人数は130名程度とする方向で検討中。

《その他》

- 保育所の延長保育と、児童館の閉館時間を同時刻にするように検討中。
- 要望のあった一時保育は、対象者・料金・受け入れ人数等、検討中だが、保育所ではなく子育て支援センターを窓口とし、ファミリーサポートセンターと連携しつつ「一時預かり事業」として、対応する方向である。
- 9月5日（月）に開館、前日4日（日）にはオープニングイベント・内覧会を行いたい。村保育所は設立70周年の節目にもあたる。

総務経済常任委員会

財産管理の調査研究を予定していましたが、新型コロナウイルス対策のため、延期としました。

一般質問

村

政

を

問

う



6人の議員が
質問しました。



3月2日(水)

議員	ページ	質問事項
松田 悦郎	9	1. コロナ特別警報時対応の是非は 2. プラスチック新法の取り組みは
井藤 稔	10	1. 村防災計画の見直し結果は 2. 村のデジタル化への対応は 3. ボランティア支援とその内容は
三島 尋子	11	1. 保育所を認定こども園とは 2. 米価下落、村の対策は
前田 昇	12	1. 海浜エリアの活性化計画の策定を 2. 村農業将来ビジョンの進め方は 3. ヴィレステひえづの自習利用について
河中 博子	13	1. 情報の公開と共有は必要不可欠 2. 海浜エリア活性化と具体策は
松本二三子	14	1. 日吉津小学校の状況は 2. 小学校校庭の芝刈り機の予算は



松田悦郎 議員

コロナ特別警報時対応の是非は

村長 緊張感を持って対応していきたい



▲3回目の接種で感染拡大防止を

Q

オミクロン株が発生し、すぐさま第6波として全国に広がった。

県で1月24日に出さ

れた特別警報時、村では不要不急の外出を控えることだけを防災無線で多く放送していた。しかし、村内でも感染者が出た。なぜもう少し緊張感が生まれるような対応

ができなかったのか。そこで、コロナ特別警報時対応の是非について伺う。

A

村長

新型コロナウイルス感染症の拡大にともない一昨年からの村民のみなさんは、行事イベント等の中止や延期などご不便をお掛けしている。県内で鳥取県版新型

コロナ特別警報が発令されたが、村では基本的にこれまでどおり感染症対策を十分に講じた上で施設使用可能とさせていただいた。一方で米子市に市中感染急拡大特別警報が発せられた際には、米子市に囲まれた本村はスポーツ少年団の活動自粛要請や近隣地域と連絡調整し小学校施設の開放を中止した。

仮に村内で感染拡大した場合、施設の全面的閉鎖も考えられるが、保健所や関係機関と連携を図りながら判断をしたい。今後も村民のみなさんは感染対策を徹底していただきながら、防災無線で繰返し注意喚起していくことが重要であり、これからの緊張感を持って対応していきたい。



▲食品トレーはプラ表示であるが発泡です

Q

今、世界中で大きな環境問題は気候変動とプラスチック問題である。

政府は海洋汚染を含め、ゴミの分別方法としてプラスチック新法を公布した。

村はこれをどのようにとらえ、どのように取り組むのか伺う。

プラスチック新法の取り組みは
村長 従来どおりの分別収集で対応

A

村長

プラスチック廃棄物に関する環境の変化に対応する「資源環境促進に関する法律」としてプラスチック新法が公布された。新法は業者が引き取った廃棄物を再商品化、資源化の流れである。村はプラスチック類と衣類を分別収集し、再資源化をしているので、法の一括回収に近いと考え、従来どおりの分別方法で対応する。



井藤 稔 議員

村防災計画の見直し結果は

村長 防災会議にかけ年度内に公表

Q 村の防災計画の見直しを行い、今年度末までに公表すると答弁されてきた。

①見直しの要点と理由は、

②見直した事項の実施

時期とその手順は。

③実施に向けた新年度予算編成の有無は。

④地区防災組織へのメッセージ。

等について伺う。

A 村長

①要点は、避難レベルの改正、感染症対策、対策本部の再編の3点である。国の改正に合わせたり、コロナ感染に対応したり、再編により対策本部の強化を図った。

②10月に職員全体で訓練を実施し、改正点の一部の検証を行った。

③現行の予算で対応してみる。必要な時はお願いすることになる。

④自助・共助が大切で、地区のリーダーを養成するため、防災士を設けた。地区内外のコミュニケーションを図るため防災士の連絡会の開催も予定している。

村のデジタル化への対応は

村長 国から示された計画に沿って推進

Q

①村の現状認識は。

②今後の推進に対する所見は。

③推進に向けた新年度の事業と予算は。

A

村長

①示された六つの重点取組事項に沿って推進してきている。

②避けて通れないこと、誰も取り残されないよう、村民の利便性の向上を目指し推進する。

③国からの予算も見込まれる。見守り事業への活用も検討している。



▲受賞したボランティア団体（見守り隊）

A 村長

①まずは、広報や助成金の活用観点から、ボランティアセンターの活動を積極的に支援していきたい。

②コミュニティ助成金、もっとボランティア団体に活用されるよう、広報等に努める。

③団体の育成が課題である。社協や県、国との連携を強めていきたい。

Q

先の議会で、ボランティアへの積極的支援について答弁されている。

①その後の具体的検討は。

②新しい支援事業の有無と予算付けは。

③今後の課題と展望は、等について伺う。

ボランティア支援と
その内容は
村長 助成金の
活用拡大に努める



▲急がれる全体訓練



三島尋子 議員

保育所を認定こども園とは

村長 ニーズ調査での要望



▲新しい保育所を楽しみに元気もりもり

Q

建設中の保育所を、保育所型認定こども園にする考えを示された。現在、庁内プロジェクトチームで検討中という。

A

平成25年度実施の子ども子育て支援計画策定ニーズ調査等で要望が多くあった。

村長

保育所型認定こども園は、保護者の就労条

Q

件に関係ない。一号認定利用枠を広げること、幼保小の連携を、より図ることができると。令和5年4月を目途に検討を進めている。

A

定員を120人から180人にする」と示された。今後、一号認定は増えるのか。未満児の整備を図ったほうが良いと考えるがどうか。

今後の乳幼児数の推移等説明を。

A

村長 定員180人は、新施設の面積から国・県の基準で算出した受け入れ可能園児数であり、必ずそこまで増やすということではない。

A

福祉保健課長 令和3年度の出生は22名、例年に比べ非常に少ない。先の見込みは難しい。

Q

各年で違いはあるが、村内で通いたいという一定のニーズはある。令和4年度は子育て計画見直しの年、予算は会議一回分だ。プロジェクトチーム案の提示で終わるのか。子ども子育て会議や保護者へのアンケート調査の考えは。

A

村長 子ども子育て会議は、コロナ感染症拡大により書面開催の予定。アンケート調査は考えていない。



▲県産米を食べてみましょう

A

福祉保健課長 4年度は計画の中間年、前回も必要最小限で行っている。情報提供し、見直しに向け準備を進めたい。

A

村長 農業者の方から発言があった。対応が遅いのではないかと。村長 農業者の方から、たくさん意見をいただいた。2月には、農業団体、農業法人等からも陳情があった。今議会に支援補助金を提案し承認された。早期に農家へ届けたい。

Q

12月議会でも質問した。1月の日吉津村農業の将来ビジョン説明会において「大変厳しい」とい

米価下落、村の対策は
支援補助金を
早期に届ける
村長

ほかに「コロナ禍の災害対応」の質問をしました。



前田 昇 議員

海浜エリアの活性化計画の策定を

村長 村民の意見をよく聞き取り組む

Q 海浜エリアの活性化は、今後のむらづくりの大きなテーマ。多様な村民意見を活かしながら、基本構想及びアクションプランを策定されたい、いかがか。

A 村長 検討委員会の結果についてHPや広報紙に公表し、村民によるパブリックコメントも行う。村民意見は聞きながら検討していく。

Q うなばら荘が閉鎖するが、海浜エリアにおけるその後の位置づけは。

A 村長 アスリート向けの複合型施設として整備される。広域的な視点でエリアににぎわいができると期待している。

Q 盛りだくさんの計画だが、優先順位はいかに。

A 村長 農業未来会議の意見を伺いながら、段階的にスタートする。将来ビジョン推進本部を設置し、「アグリマイスター」を委嘱して、よろず相談窓口を開設、「お助け隊」も結成していく。

Q うなばら施設は4月には広域行政から事業者へ譲渡される予定だが、村有地の借地料収入が当初予算に見込まれていないのはなぜか。

A 総務課長 事業者との借地契約はまだで、内容も確定してないため。

Q ほぼ整備は、少し時間をかけ、農家のご理解をいただきながら検討を進めたい。

A 村長 図書館の一般利用者の妨げとなつてはならない。健康相談



▲ロビーだけが、勉強スペースか

ワイレステひえづの自習利用について
村長 出会いストーリーを利用いただきたい

Q 以前より図書館で勉強したいと要望がある。利用時間が少ない健康相談室も含めて、可能な範囲で試行すべきでは。

A 村長 図書館利用者がいっぱいの時もある。出会いストーリーは、職員による見守り、対応もしやすい。

Q 思春期の中高生が、村の図書館で静かに勉強したいという気持ちは、無理難題ではない。耳を傾けるべきでは。

A 村長 図書館利用者がいっぱいの時もある。出会いストーリーは、職員による見守り、対応もしやすい。

ほ場整備は、少し時間をかけ、農家のご理解をいただきながら検討を進めたい。

図書館の一般利用者の妨げとなつてはならない。健康相談

図書館利用者がいっぱいの時もある。出会いストーリーは、職員による見守り、対応もしやすい。



▲村民納得のために、基本計画の策定を



河中 博子 議員

情報の公開と共有は必要不可欠

村長 環境整備に取り組む



▲それぞれのツールを生かした情報提供を

Q 毎月発行の広報誌について、村民にどれだけ周知されているか調査したことがあるか。

A 村長

具体的な調査は行っていないが、総合計画の見直しに当たり実施したアンケートでは、情報の入手方法としては広報誌が最も高く、また内容を充実するという意見も最も高かった。

Q HP、113chなど、それぞれの特長を生かした具体的な取り組みは。

A 村長

確実に情報が届く広報誌が優れていると思うが、防災無線と組み合わせれば、タイムリーに情報を確認できる。村民が必要な時に必要な情報にアクセスできる環境整備に取り組む。HPは即時性が高く

情報量も多く、SNSとの連携も可能なので、将来的には充実を図っていきたい。

Q 113chを情報発信のツールとして、どのよう

A 村長

に位置付けているか。村民の登場が特長でありメリット。村からは、イベントや制度などの周知をしているが、行事などは取材をし、それを村民のみなさんに見ていただく。知った顔や知った子どもが出てい

ると、みなさんが身近に感じてもらえるというのが、ケーブルテレビの大きな強みだろうと思う。またそのことによつて、次は自分も参加してみようとか、テレビを通じて顔の見える関係を強化しながら、むらづくりにつながっていくと思う。



▲活性化が待たれる海浜エリアゾーン

海浜エリア活性化と
具体策は
委員会
委員会で
検討を進める

Q 海浜エリア活性化検討委員会

は、どういったスケジュールで、いつまでに結論を出すのか。

A 村長

具体策については、現在うなばら荘は事業者による新たな

Q 活性化は、指定管理ありきで進めるのか、村の管理・運営で取り組むのか。

A 村長

指定管理ありきではなく、メリット、デメリットを考え、総合的に判断する。



松本二三子 議員

日吉津小学校の状況は

教育長 工夫し順調にいつている

Q 小学校は新体制になり1年近くが経過するが、コロナ禍で視察にも行けないので、伺う。

①現在、6学年すべて2クラスということだが、1クラスの人数は。

②県でも、教員と児童の接する時間を増やし、学力向上や児童に寄り添った教育を進める狙いから、段階的に全学年を30人以下学級にするという方針だが、村の費用はどうなるのか。

③理科専科と英語専科の先生がおられるが、他の学校でも同じか。

④6年生が薬物乱用防止について学習しているが、成人年齢が18歳に下がることと関係があるか。

A 教育長

①すべての学年が30人以下で14人から21人となっている。

②現在、県は1・2年生が30人、3～6年生は35人だが、5年間で全学年を30人以下学級にする方針である。

すべて国や県の負担となるので、その頃には村の負担はなくなる。

③1人の担任がすべてみるのではなく、専門

性があり、差がつきやすい教科を専科の先生にお願いしている。

どの教科にするかは学校ごとに違う。

理科は観察や実験があり、教材や事前準備もクラス別々にするより、ていねいにできる。

県より、質が高いと評価もいただいている。

英語も5・6年生は教科となり、中学校の教員免許をもっている先生にお願いしている。

今後、加配措置の要求を県にしていく。

④以前から、6年生で学習していて、成人年齢との関係はない。

高学年で正しく理解する必要はある。



▲10年間、働き続ける乗用芝刈り機

Q

平成24年6月に芝の植え付けをしてから、もうすぐ10年になる。現在も、芝生化推進隊を中心に芝刈りや肥料散布などされているが、乗用の草刈り機等を新しくしたい場合の予算は。

小学校校庭の芝刈り機の予算は教育長 できる限り修繕をお願いしたい

A 教育長

校庭の芝刈りの作業はボランティアの方をお願いし、維持管理については事業として教育委員会が担当。

10年も経つので、新しく機械を購入する場合は予算化も必要だが、補助金等を探したい。

できる限り、修繕をしていただきたい。

ボランティアの世代交代による人材確保も課題と感じている。



▲少人数でゆとりのある教室

うなばら荘 幕を閉じる

令和4年3月31日、うなばら荘大広間において『解散式』が行われました。

参加者は、理事長（中田村長）・前理事長（石前村長）・うなばら荘役員・村議会議員・西部広域の方、うなばら荘職員さん等多くの参加がありました。

理事長、山路議長、前理事長のあいさつのあと、全員での拍手をもって終了となりました。

『ありがとう！うなばら荘』（会場に貼られていたメッセージ）



これまでも議会では、うなばら荘がよい方向へむかうよう考えてきました。

しかし、最終的には閉館となり残念に思います。今後は新規事業に取り組みられる株式会社ヤードクリエーションに、人が集まる、にぎわいのある場所にさせていただくよう期待しています。

うなばら荘については、みなさんさまざまな思いがあると思いますが、少しでもよい思い出・なつかしい気持ちをもちつづけていただけたら幸いです……。

インタビュー

連合会役員のみなさん

老人会へ加入のアップ
ルをお聞かせ下さい

吉崎会長 老人クラブ連合会は、健康・友愛・奉仕を重点項目で取り組み活動しています。

今後、高齢期を楽しく生きがいをもって安心して暮らすためには、健康で身近な仲間と支え合いながら住みよい

地域づくりを進めていくことが必要と思えます。

生活を豊で楽しい活動など一人でも多くの方が加入されることをお待ちしております。

建部さん 加入前は、朝からテレビを見る生活だった。

老人会に加入して、同年代の人と話をした

り、スポーツをしたり、楽しい日々が過ごせました。

山口さん 若い人とは違った大人の魅力あふれる集まりだと思います。

村に住んでいながら老人会に入会するまでは下口自治会以外の人とあまり話すこともなかったのですが、入会してからはたくさんの人と出会い、スポーツに研修会に参加し、とても楽しいです。

人生100年時代、村のシニア層の命も婆も本場に若くはつらつとして、私も負けないようについていきます。

森本さん 老人会に入られませんか。え、みなさん、自分もまだまだそんな年では。

でもいろいろな方と交流できる機会と思いい即入会。

いざ入会するとみなさん和気あいあいと楽しく活動され、何ら違和感もなく和めました。



▲グラウンドゴルフ大会

兼本さん 60歳になったころ老人会に誘われ、最初はスポーツから遠ざかっていたため、みなさんについて行くのがやつの思いでした。

このまま運動をしないでいると体が動かなくなると思い加入し、少しでも動ける体づくりをしようと考え、今では毎日動ける体になりました。

みなさんも動ける体づくりに取り組んでみませんか。お待ちしております。

議会だよりの内容について感想をお聞かせ下さい

吉崎会長 議会だよりは毎月読んでおります。

特に生活や身近な質問は関心を持って読んでいます。

池口さん コロナは私たち高齢者にとっても社会様式を大きく変えました。

とりわけ家族以外の人との会話がなくなり緊張感のない生活が続いていると思います。

会の運営、加入促進については、そのころに留意して進めないと考えています。

現在は約150名の会員組織となっています。の4部構成とし、健康づくりや福祉活動、活動しています。



松田悦郎さん

高塚千代子さん

吉崎 勇さん

森本 豊さん

村民イン

令和4年度 日吉津村老人クラブ

老人クラブ連合会は昭和40年代から始まり、事業は「広報部」「体育部」「女性部」「友愛部」世代間交流など高齢者の活性化を目的として



池口伸之さん

兼本修二さん

山口純子さん

建部智功さん

建部さん 組織の指示でなんでも反対の人もいるし、原発に代わる電力を得るには火力、水力、風力、ソーラーなど多くの設備が必要で、さらに環境、騒音、リサイクル等、色々な問題がある。

山口さん 毎回読ませていただいています。一般質問は特に興味深く、楽しみにしています。議員のみなさんそれぞれの課題質問、さすが村民代表の方と感心しています。

これからも日吉津村の発展のためにご尽力をお願いします。

森本さん 議決結果、陳情審査結果が明確で分かりやすいです。県外への議員親善研修訪問された時の感想参考等を各議員で述べられたら良いと思います。



▲いも苗植え

池口さん 質問によっては、熱量が足りないと感じます。問う側、答える側も事の本質をもう少し深く掘りする必要がありますと思います。

兼本さん うなばら荘の記事はとてもさびしいです。チューリップマラソン等で大変お世話になりました。

その後の施設も、村民に気軽に利用できる施設になればと思います。

進まず、芝広場は草広場の状態で、夏場は水かけをしないと芝が枯れた状態になります。あの広さに水をかけるのは大変な作業で、スプリングローなどの設備と芝の張り替えが必要だと思う。

森本さん 村の行事に積極的に参加される方とそうでない方がおられます。住んで良い日吉津村の推進・向上により早くお願いします。

池口さん 議員のみなさんには夢を語ってもらいたい。そして語った夢に期日を入れていただきたいと思います。

皆さまの語る夢に村民が共鳴した時、村に新しい動きが始まる事を期待します。

議会や行政にご意見、要望がありましたらお聞かせ下さい

吉崎会長 海浜公園多目的広場の芝張り替え作業をお願いします。

建部さん 海浜公園の指定管理は一向に話が

議会のうごき

桜つつみ王子製紙 と恒例の作業

とき 4月4日(月)
ところ 日野川土手

今年はいくつもの花見の方がおられる中、肥料まき等の作業を行いました。

「こういう努力をされて、きれいな桜が咲くんですね。素晴らしい桜並木です。」と、男性に声をかけていただきました。

また、並木入り口あたりには芝桜の苗を植えました。来年を楽しみにしたいと思います。



第29回町村議会 広報コンクール表彰

今年も新型コロナウイルス感染防止のため、表彰式には参加せず「優秀賞」の表彰状のみいただきました。次号からがんばります。



—ただいま編集中—

議会事務局長異動



小乾 敬介 新局長

はじめての部署で、戸惑う部分があります。が、執行部と議会との良好な関係の構築に、務めていきます。



高森 彰 前局長

3月に退職しましたが、建設産業課に再任となりました。まだまだ、張り切っ

編後記

集一記



日野川土手の桜並木も満開となり、心躍る季節となりました。そんな中、建設中(9月開館予定)の複合型子育て拠点施設の名称が『ミライトひえづ』に決定しました。

個人的には、複合型という点で運営に対しては少し不安を感じながらも楽しみにしています。

「とうご期待!」

—加藤 記—

次回の定例会は
6月です



表紙 桜の下で記念撮影

【議会広報広聴常任委員会】

松本三子・長谷川康弘

加藤 修・三島 尋子

松田 悦郎



3月定例会

P2~3 令和4年度 むらの予算

P8~14 一般質問 村政を問う

P15 追跡
うなばら荘 幕を閉じる

P16~17 村民インタビュー
老人クラブ連合会のみなさん

え——!?
モデルさんみたい〜



議会ひえづが
ご覧になれます



3月定例会

P2~3 令和4年度 むらの予算

P8~14 一般質問 村政を問う

P15 追跡
うなばら荘 幕を閉じる

P16~17 村民インタビュー
老人クラブ連合会のみなさん

えー！？
モデルさんみたい～

